

「あおり縄文テラス」を含む応募作品一覧

愛称	愛称の説明や込められた思い
JOMONてらす あおり	JOMONてらすは縄文遺跡郡と、てらす(テラス、照らす)を組み合わせた造語である。青森駅東口ビル内で多くの人が集うテラスのような場所で青森の縄文遺跡郡を照らし続け、県民の方々や来訪者の方々にも愛され親しまれる施設になってほしいという思いを込めた。
あおり 縄文てらす	青森県内8つの縄文遺跡を明るく照らし、情報を一体的に発信する施設の意で、名付けました。
あおり 縄文テラス	青森県内8つの縄文遺跡を明るく照らし、情報を一体的に発信する施設の意で、名付けました。
あおり じょうもんテラス	青森と縄文を入れ、建物として分かりやすい名前にしました。テラスには、「青森」「縄文時代」にスポット当てる、照らすという意味もあります。
あおりJOMONテラス	「JOMON(縄文)」と「terrace(テラス)」からの造語です。国外からの訪問者の方々にも分かりやすいように「JOMON」と表記しました。「テラス」のような、多くの人々が集まって憩えるような施設になってほしい、との思いを込めて名づけました。
青森縄文テラスじょうもんぼち	青森の縄文遺跡のジオラマや遺跡の紹介・体験等、縄文に特化した施設であり、じょうもんが欲しい(ぼち)ような気持ちになる施設であることから「縄文テラスじょうもんぼち」としました。
あおり縄文テラス	シンプルに分かりやすく・呼びやすく、そして世界遺産・縄文遺跡群を明るく「照らす」施設になって欲しい、そんな願いを込めて「～テラス」と名付けました！
青森・縄文テラス	青森県内8つの縄文遺跡に関する情報を一体的に発信する施設であり、テラスは多くの人々の集まる場所を表すとともに、縄文文化に光を当てる「照らす」にも通じて、訪れる多くの人に青森の縄文文化の素晴らしさを驚きを持って感じてほしいと願ってネーミングしたものです。
青森じょうもんテラス	青森県内8つの縄文遺跡を明るく照らし、情報を一体的に発信する施設の意で、名付けました。
青森じょうもんてらす	「青森」と縄文遺跡群の「じょうもん」とテラスの「てらす」をつなぎ名付けました。明るいテラスのように多くの人々が訪れ、利用し、青森の縄文遺産群に光を照らすように幅広く情報発信するとともに、その未来にも明るい光を照らす施設となるよう願いを込めました。
青森縄文テラス	青森県にある八か所の縄文遺跡にスポットを当てて照らす(テラス)イメージです。また、この施設に人々が集い交流が沢山生まれるように暖かな日差しで照らすイメージも重ねて表現しています。

縄文てらす青森8

縄文遺跡群からの「縄文」に、みんなが集まる場所・施設としての「テラス」をつなげ、「青森」、青森県内8つの遺跡からの「8（エイト）」を付けました。一部ひらがな表記は親しみ、古風さ等を表わすためです。また、「てらす」には、施設や縄文時代を「照らす」イメージもあります。読みは「じょうもんてらすあおもりえいと」です。